

労 福 協 ガ イ ド

● 連帯と協同でつくる安心・共生の福祉社会の実現 ●



安心・共生の福祉社会の実現に向けて！



佐藤理事長

最近の私たちを取り巻く環境は、デフレ脱却・景気回復への期待感が高まる傾向にありますが、勤労・県民のくらしの諸課題は何ら改善しておらず、労働者保護や雇用のセーフティネットの強化、社会保障制度の機能強化などの政策は後退し、雇用・労働の劣化や貧困・格差の拡大が懸念されています。

労福協運動の任務は、日常活動を通じて勤労・県民の諸課題の解決に懸命に取り組み、皆さんが、「共感を呼ぶ・福祉運動を創造する」ことにあると考えます。大分県労福協は、社会的な信用と認知度を高めるために、これまでの歴史的活動を礎に2010年4月1日に法人格を取得し、「一般社団法人大分県労働者福祉協議会」となりました。今後、私たちは大分県労福協の目的と事業内容をしっかりと見据え、会員組織は勿論、広範な諸団体とも連携

を強固にし、勤労・県民の目線に立った労福協運動を果敢に展開してまいりたいと思います。少しでも労福協運動に関心をもって貰えるよう様々な方に、この“労福協ガイド”をご覧いただき、大分県労福協の活動内容と魅力についてご理解を賜れば幸いです。

大分県労働者福祉協議会

所在地

〒870-0035
大分市中央町4丁目2番5号 全労済ソレイユ 6F
TEL 097-533-1106
FAX 097-533-1174

設立

1960年2月

概況

2016年9月現在

会員団体：1号会員から5号会員まで

地区労福協：県内に8労福協を設置

構成員：約50,000人

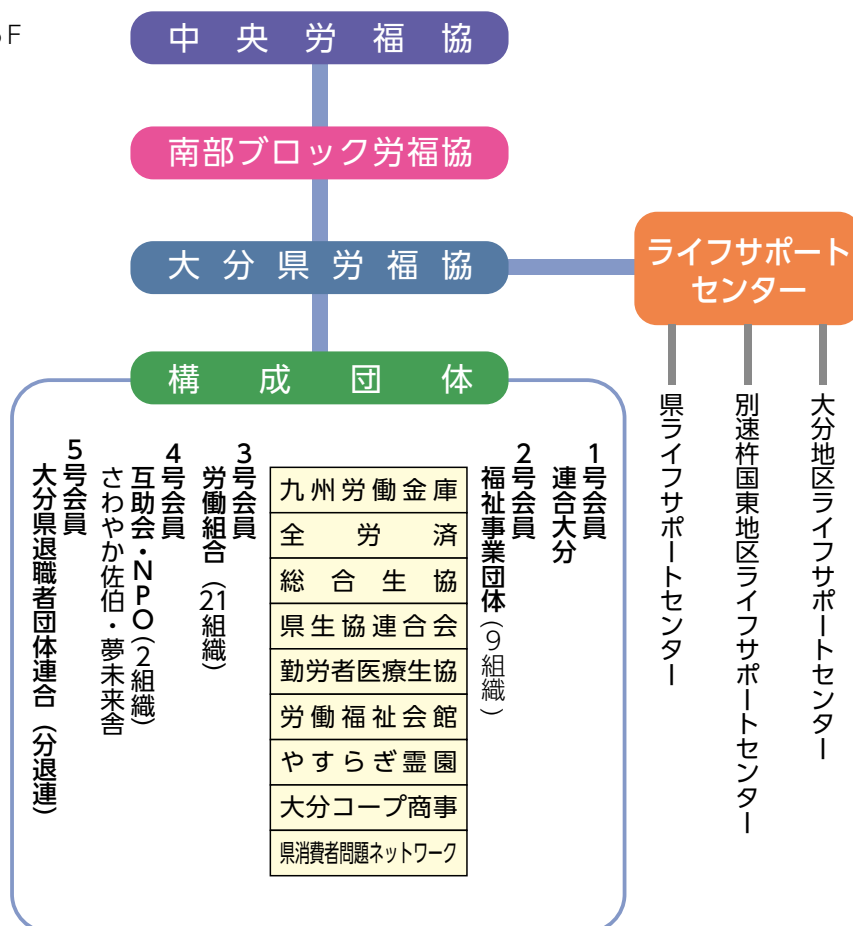
役員：理事25名(内常勤2名)、監事3名

労福協のシンボルマーク



このマークは『人』という漢字をデザイン化したもので、簡潔で親しみやすさが重視され、中の輪は人と人の『和』を表している。

組織機構図



連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！

●大分県労福協の中期ビジョンと社会像

「連帯・協同で安心・共生、共助の福祉社会の創造」

- ◆人と人とのつながり・絆が大切にされる、ぬくもりのある社会
- ◆貧困や社会的排除を許さず、参加が保障される社会
- ◆労働を中心に様々な社会サービスをつなぐことのできる社会
- ◆人権侵害を排除し、環境にも優しい社会
- ◆勤労者・家族が、平和で豊かな暮らしを保障する社会

《 2020 年ビジョンに向けた運動の基調と将来像》

- ◆県民に共感の得られる社会運動と政策提言
- ◆地域に根差した活動 ～働く人の拠り所として頼りになる存在に～
- ◆労働者福祉運動の基盤強化 ～運動を継承し、次世代に伝える～
- ◆協同事業の社会的価値と力量を高める
- ◆労働者福祉のウイングの拡大 ～外への福祉を拡げる～

●大分県労福協の目的

当法人は、大分県内において勤労者福祉を増進するための事業を行い、勤労者の生活安定と経済的・社会的地位の向上に寄与するとともに、勤労者の消費生活に対する意識を高揚させ、勤労者の生活向上を図ることを目的とする。
(県労福協定款第3条)

●大分県労福協の事業

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。(県労福協定款第4条)

- (1) 労働団体や勤労者福祉事業団体等による勤労者福祉活動の連絡調整及びその推進に関する事業
- (2) 地域における勤労者福祉活動の推進並びに地域コミュニティの充実に係る事業
- (3) 社会保障や勤労者福祉等に関する調査・研究と啓発に関する事業
- (4) 国及び地方自治体の勤労者福祉施策等に関わる政策・制度の要求に関する事業
- (5) 勤労者の福祉の向上と消費生活に関する講演会及び研修会に関する事業
- (6) 勤労者の福祉の向上及び消費生活情報の提供に関する事業
- (7) 勤労者の消費生活等に関する相談事業
- (8) 勤労者の教育・文化・スポーツ・レクリエーション・ボランティア活動に関する事業
- (9) 外国諸団体と友好親善を深めるための国際交流に関する事業
- (10) その他、この法人の目的達成に必要な事業

◆ 会員組織・団体の事業紹介

◆ 労福協に集結する福祉事業団体と連合大分

日本労働組合総連合会 大分県連合会（連合大分）

連合大分は、ナショナル・センター（全国中央組織）「連合」の地方組織として、「働くことを軸とする安心社会」をめざし、全ての働く人々の雇用・労働条件の維持向上、医療・年金・教育・環境などくらしの安全・安心にかかわる政策の提言、労働組合づくり、大規模自然災害時の復興支援など、様々な取り組みを行っています。

今、低所得・不安定な雇用形態で働かざるを得ない人、あるいは働く上での基本的なルールすら守られない環境で働かされている人が増え、格差の拡大や貧困、そして将来不安に直面しています。

こうした中で連合に求められている使命・役割は、わが国最大の労働者・生活者の集団として、世の中の不条理に立ち向かい、克服することです。私たちは社会の格差に歯止めをかけ、信頼と連帯感にあふれ、次代を担う子どもや若者が希望と安心の中で働き・暮らせる社会をつくるため運動を展開してまいります。

九州労働金庫大分県本部

ろうさんの理念

ろうさんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうさんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうさんは、働く団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は平等の立場でろうさんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうさんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼にこたえます。

全労済大分県本部

全労済は「保障」の生協

全労済は正式名称を「全国労働者共済生活協同組合連合会」といい、消費生活協同組合法（生協法）にもとづき、厚生労働省の認可を受けて設立された、共済事業を行う協同組合です。

営利を目的としない協同組合

協同組合は、生活をより良くしたいと願う人びとが自主的に集まって事業を行い、その事業の利用を中心にしながら、みんなで活動を進めていく、営利を目的としない組織です。協同組合に参加したい人は誰でも出資金を出して組合員になることができ、事業の利用や運営も、この組合員によって行われます。

生活を守り、豊かにすることを目的として活動

「一人は万人のために、万人は一人のために」という言葉に象徴されるように、人と人との協同を原点に、組合員の生活を守り、豊かにすることを目的として活動する組織が協同組合です。

全労済の理念「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」

全労済の最上位概念として、変わらぬ価値観、事業運営における基本的な価値・態度・信条として位置づけます。私たちはこの理念を基本にして活動を展開しています。

大分県総合生活協同組合

大分県総合生協は1960年に創立し、1963年に住宅事業、1968年には旅行センターが発足し、営利を目的としない生協として、組合員の暮らしに「安心」と「ゆとり」をお届けしてまいりました。

住宅事業では、戸建てやマンション建設を含め4,100戸の住宅を建設し、現在は、大分市大在地区で「あすみの丘団地」と大分市大字政所で建売住宅を販売しています。

また、外部注文住宅やリフォーム事業もおこなっており、みなさまのニーズに応じた「ものづくり」をめざしています。

旅行事業では、団体旅行や会議・研修会等の手配を中心に、出張チケット手配や宿泊予約など多種多様な商品をご提供しています。

管理部門では、中央パーキングを運営し、大分市中心市街地の共通駐車券の参加店となっています。月極契約、時間貸のほかに割安なプリペイドカードも販売しています。

一般社団法人 大分県労働福祉会館

大分県労働福祉会館は、1948年に設立されてから労働者の経済的社会的文化的地位の向上を図ることを目的に会館運営をおこなっています。1998年11月に連合大分傘下の労働組合の全面的な協力と大分県や大分市等の支援により、現在の中央町に「ソレイユ」が完成しました。

2012年6月に「社団法人」から「一般社団法人」へ移行認可を受けて、気軽にご利用いただけるよう『全労済ソレイユ』の管理・運営をおこなっています。

全労済ソレイユでは、少人数から250名程度まで収容できる貸会議室が14室（洋室10室・和室4室）あり、会議・研修・会食・宴会・パーティー・記念式典・披露宴などさまざまなイベントに安価な料金でご利用いただけます。

また、初盆のかご盛、祝辞・仏事の生花を年中無休で承っており、県内だけでなく全国に対応しております。

大分県生活協同組合連合会（県生協連）

大分県生活協同組合連合会は、1955 大分 11 月に当時の臼杵生協、津久見生協、杵築生協で設立して、大分県知事の許可を得た消費生活協同組合法による生協法人として発足し、現在では、地域生協（コープおおいた・日田市民生協・グリーンコープおおいた）と職域生協（学校生協・高校生協・大学生協・県職員生協・自治労信販生協・総合生協）と医療・福祉生協（勤労者医療生協・県医療生協・福祉生協）の 12 生協が加盟し、その組合員数は 46 万人であります。

県生協連は、“平和とよりよい暮らし”を求める広範な人たちがお互いに力を寄せ合い協力しながら、平和な社会づくりと一人一人の豊かな暮らしのためにつくられた消費者の自主的な組織であるという生協運動の理念に基づき活動を行っています。

大分県勤労者医療生活協同組合

大分県勤労者医療生協は、1981 年、労災・職業病や公害疾患の患者の多くが制度的に放置されていた時代に、県下の労働団体が中心となり、被災患者の救済と広く勤労者の「いのちと健康を」守る砦として設立され、大分協和病院と佐伯診療所を中心に医療と介護・福祉事業にも取り組んでいます。「じん肺」や「振動病」等の労災職業病やヒ素中毒など公害病の検査、治療、予防活動に取り組んできました。現在では、地域医療の実践とともにストレス社会の中で深刻となっているメンタルヘルス疾患、筋萎縮性側索硬化症（ALS）など難病医療にも取り組んでいます。また、産業医活動や職場健診の実施とともに、地域、労組などの健康学習会などにも取り組んでいます。

大分コープ商事株式会社

大分コープ商事株式会社は、総合生協住宅部を補完する会社として 1983 年（昭和 58 年）に設立されました。

その後、総合生協のマンション事業進出に伴い、マンション管理業務及びメンテナンス業務を始めました。現在は、次の事業を主として行っています。

- マンション管理業務及びメンテナンス業務
- 浄化槽保守点検業務
- 住宅に関する資材・機器・製品の販売業務
- 駐車場の管理業務
- 損害保険代理業務
- 建設業（一般）登録

大分県退職者団体連合（分退連）

大分県退職者団体連合（分退連）は、1992 年に「退職者・OB が安心して、平和で豊かな高齢者生活を実現するための諸活動を行う」ことを目的に結成されました。現在、15 組織 15,014 名（第 16 回定期大会時）の会員が、県下の 4 か所の地域協議会の中にある、8 地区の地区退職者団体連合に所属し、各地域で高齢者のための学習会や研修会、会員相互の親睦を深めることを目的としたレクリエーション活動を行っています。

これからも現・退一致で、連合が取り組む「働くことを軸とした安心社会の実現」と退職者連合がめざす「社会保障制度を充実し安心して心豊かに暮らせる社会の実現」をめざし、様々な活動を行っていきます。

公益財団法人 やすらぎ霊園

公益財団法人「やすらぎ霊園」は、1998 年 12 月に連合大分に加盟する労働組合と総合生協からの寄付金によって設立され、2000 年 1 月より販売を開始しました。そして、2011 年 6 月には公益財団法人の認定を受け、永代に亘る安心・安全な管理体制を整えました。また、販売面では従来の墓地や納骨堂に加えて、2012 年 8 月より樹木の下に眠る「樹木墓」や芝生の中に整然と並ぶ「芝生墓」、そして、この春より好きな花で囲まれた「花壇墓」が誕生しました。

「やすらぎ霊園」は、県内にも例のない多様なお墓を揃えた公園墓地として多くのお客様に活用いただいており、現在では総区画 2,084 区画のうち 959 区画（46.0%）が契約済となっています。

NPO 法人大分県勤労者安全衛生センター

1970 年代前半までの高度経済成長の中で、新幹線や高速道路建設の工事現場を人的に支えていた出稼ぎ労働者の多くがじん肺や振動病などの労災・職業病に罹患していました。1977 年、大分県労働組合評議会（県労評）は、未組織労働者の労災・職業病被災者救済のために「大分県労働安全衛生対策協議会」を結成し、じん肺や振動病などの被災者支援と救済活動を行いました。

この後、1981 年に社団法人大分県勤労者安全衛生センターとして認可団体となりました。発足当時から大分県勤労者医療生活協同組合と協力関係を持ち、組織労働者のメンタルヘルス問題や職場環境改善など幅広い安全衛生活動に取り組んでいます。2014 年 9 月から特定非営利活動法人（NPO 法人）に移行して活動を続けています。

適格消費者団体・特定非営利活動法人 大分県消費者問題ネットワーク

大分県消費者問題ネットワークは、2008 年 1 月に弁護士・司法書士・消費者団体を中心となって、消費者被害の防止・救済を目的に特定非営利活動法人の大分県知事の認証を受けて、大分市と別府市に消費者被害 110 番の相談事務所を設置し、消費生活専門相談員による消費者被害の相談に応じる活動や、講演会・出前講座を行ってきましたが、2012 年 2 月に今は消費者被害の差止め請求を被害者に変わって行うことのできる適格消費者団体として九州では初めて、全国で 10 番目の認定を内閣総理大臣から受けました。更に、2015 年 2 月 25 日付けで適格消費者団体の認定が更新され現在に至っております。これからは、被害者に変わって集団的消費者被害回復訴訟制度を目指しており、そのことが実現すれば損害賠償を事業者被害者に変わって訴えることができます。消費者トラブルで困ったら、ご相談ください。

◆ 大分県労福協の活動内容

2010年4月に一般社団法人大分県労働者福祉協議会は法人格を取得し、大分県労福協運動の50年の歴史の踏襲を基本に、種々の活動の具体化に取り組んでいます。

具体的には、①構成組織との連携強化②行政に対する政策・制度要求③介護・子育て支援④社会貢献活動⑤暮らしの総合支援（ライフサポート）⑥人材育成・教育活動⑦各種研修会・スポーツ活動の実施⑧多重債務に対する対応⑨会員拡大⑩中小企業勤労者福祉サービスセンターとの連携等の活動を中心に事業展開を行っております。

一般事業

◇対県要請（制度政策要求）

勤労者・県民の福祉と生活の向上に向け、勤労者からの声、福祉事業団体からの要望をまとめ、大分県へ行政要望を提出しています。

◇情報紙「福祉ひろば」

情報紙「福祉ひろば」の隔月毎（奇数月）に発行し、県労福協活動状況及び各福祉事業団体等の活動報告・事業計画等を掲載しています。

◇福祉研修会

会員を対象にした研修会を年1回開催しています。

2015年度は中京大学国際教養学部教授・奨学金問題対策全国会議共同代表の大内裕和氏を招き、「貧困ビジネス化した『奨学金』 苦悩する若者たち」と題して講演を行いました。

2016年度は奨学金問題対策全国会議事務局長・岩重佳治弁護士を招き、『奨学金問題の現状と課題～真に学びを支える学費と奨学金制度を目指して～』と題して講演を行いました。



(2016年9月4日)

◇リーダー育成研修会

労働団体・福祉事業団体の次期リーダーを担う方を対象にした研修会を開催。講師に中央労福協アドバイザー高橋均氏を招き、労働者福祉運動のすすめ「連帯・協同でつくる安心・共生の社会」と題して講演を行いました。



(2015年10月24日)

◇勤労者福祉研修会

会員内外を対象にした研修会を年1回開催しています。2015年度は佐賀県警察本部生活安全少年課課長補佐の桑原宏樹氏を講師に招き、「聴いてよ子どもの声を」と題して講演を行いました。



(2016年2月14日)

◇スポーツ（レク）活動

会員を対象とした第44回スポーツ大会（ボウリング）を実施しました。



(2016年3月12日)

公益福祉事業

◇ライフサポートセンター

●概要紹介

ライフサポートセンターは勤労者・市民・退職者が生涯にわたって充実した生活が送れるよう、各種の支援活動を行っていく組織として、連合大分・大分県労働者福祉協議会を中心に福祉事業団体が協力して設立したセンターです。現在、大分県内に2つの地区センター（大分地区・別速杵国東地区）と県センターを置き、地域の皆さんの様々な悩みを電話と面談による初期相談を行っています。

《大分地区ライフサポートセンター》

〒870-0035 大分市中央町4-2-5
(全労済ソレイユ6階)

☎097-538-3155

《別速杵国東地区ライフサポートセンター》

〒879-0904 別府市南荘園町1組
(別府地区労働福祉会館)

☎0977-26-3155

《県ライフサポートセンター》

〒870-0035 大分市中央町4-2-5
(全労済ソレイユ6階)

☎097-538-3211

●利用時間

□月～金曜日の平日9時～17時

□消費生活専門相談員の常駐日

別速杵国東地区 月・水・金曜日 13時～16時

大分地区 火・木曜日 13時～16時

●相談料

無料(専門家に相談する場合は別途料金がかかる場合があります)



ライフサポートセンター
Life Support Center



◇文化講演会

2015 年度文化講演会を開催しました。今回は講師に渡部陽一さん(戦場カメラマン・ジャーナリスト)を招き、「世界からのメッセージ～平和と命の大切さ～」と題して講演を行いました。



(2015年11月3日)

◇文化教室

年1回、懐かしのシネマを16mm フィルムで無料上映しています。

◇食と文化・健康教室(ウォーキング)

日田市(豆田町界限)・豊後高田市(昭和の町界限)・臼杵市(二王座界限)・中津市(中津城界限)に続く第5回食と文化・健康教室(ウォーキング)を臼出町(臼出城跡界限)において開催しました。



(2016年2月21日)

◆地区労福協の活動紹介

労福協活動の中心のひとつは、地域・地区であり、顔の見える地区労福協運動を展開中です！

地区労福協は、県内に8つ設置しており、勤労者のための自主福祉運動をはじめ、種々事業活動が自主的に展開されています。

◆中津地区労福協

所在地

〒871-0054 中津市京町 1524 番地
新博多町交流センター

☎ 0979-25-3355 FAX 0979-25-3469

＜＜活動内容＞＞

- みかん狩り
- ボウリング大会
- 全労済県北地区研修会



みかん狩り



ボウリング大会

◆宇佐高田地区労福協

所在地

〒879-0455 宇佐市大字閣 437-1

☎ 0978-33-5055 FAX 0978-33-5075

＜＜活動内容＞＞

- 施設利用「補助券」
はちまんの郷（プール券・温泉券）…………… 宇佐市
花いろ温泉券 …………… 豊後高田市
- ボランティア（宇佐市障がい者スポレク大会）
- 全労済県北地区研修会



◆別速杵国東地区労福協

所在地

〒879-0904 別府市南荘園 1 組
別府地区労働福祉会館

☎ 0977-21-7155 FAX 0977-21-7505

＜＜活動内容＞＞

＜公益事業＞

- 少子化対策「Koikatukonkatu 交流会」2 回開催
- 地区会員・一般労働者学習会
- 地区メーデー協賛
- ライフサポートセンター事業

＜会員向け事業＞

- 春・夏休み向け格安チケットの斡旋
- 家族参加型レクリエーション等（子供のもの作り体験）
- 学習会
- 地区会員交流事業



KoikatuKonkatu 交流会



家族参加型事業（物づくり体験）

◆日田玖珠地区労福協

所在地

〒877-0025 日田市田島 2 丁目 4 番 1 号
オフィスサカエ 2 階 202 号室

☎ 0973-22-0505 FAX 0973-22-0505

＜＜活動内容＞＞

- 料理教室（2 月）
- ボウリング大会（3 月）
- 住みよい玖珠九重と人権を考える学習会（3 月）
- 社会見学（9 月）



料理教室

◆臼津地区労福協

所在地

〒 875-0041 臼杵市大字洲崎81-1

☎ 0972-63-7855 FAX 0972-63-7879

《活動内容》

- 学習会（地区会員対象）
- 家族参加型レクリエーション（日帰り旅行）
- ミニバレーボール大会
- 囲碁・将棋大会



家族参加型レクリエーション
（日帰り旅行）



囲碁・将棋大会

◆佐伯地区労福協

所在地

〒 876-0841 佐伯市来島町6-5

☎ 0972-22-3755 FAX 0972-22-5515

《活動内容》

- トリニータ応援バスツアー 3 回
- 朗読劇「月光の夏」（文化体験）
- プロ野球観戦ツアー
- 「ストレスチェック制度講演会」
（文化講演会）
- 職域対抗ミニバレーボール大会
- 親睦ゴルフコンペ



親睦ゴルフコンペ



職域対抗
ミニバレーボール大会

◆豊肥地区労福協

所在地

〒 879-7131 豊後大野市三重町

大字市場 1436-1

☎ 0974-22-7355 FAX 0974-22-7577

《活動内容》

- ウォークラリー（4月）
- ボランティア活動（10月、11月、3月）
- ボウリング大会（10月、2月）
- ミニバレーボール大会（11月）
- フラワーセラピー（12月）
- 福祉研修会（1月）



豊肥地区労福協
とうもろこし出発式



ミニバレーボール大会

◆大分地区労福協

所在地

〒 870-0035 大分市中央町4-2-5

全労済ソレイユ6階

☎ 097-533-5655 FAX 097-533-5658

《活動内容》

- 野球大会（4～5月開催）
- ボウリング大会（10月開催）
- 家族リフレッシュデー（10月開催）
- 地区ライフサポートセンター事業（各種相談事業の実施）



家族リフレッシュデー



野球大会

◆ 労福協のあゆみ紹介

中央労福協関係

1949 年	労務者用物資対策中央連絡協議会（中央物体協）が結成
1950 年	中央物体協を「福祉対策中央協議会」と改め、単産および単産の上位組織の枠を超え、広く労働者福祉活動の前進をはかる組織とした
1964 年	「労働者福祉中央協議会」（中央労福協）と改称し、労働組合と協同事業団体が統一した組織体として今日に至る

大分県労福協関係

1958 年	大分県労働者福祉協議会：結成準備会発足
1960 年	大分県労働者福祉協議会結成
1969 年	労働者福祉大分県集会を開催（1980 年代後半から「福祉研修会」改称）
1970 年	政策・制度要請書：木下知事に提出
1972 年	大分県労福協第 1 回体育祭を開催
1973 年	大分県勤労者創作美術展（労美展）第 17 回より主催者団体（県・労政協会と共催）
1976 年	自主福祉運動の強化中期路線を福祉大分県集会に提案
1985 年	大分県労福協第 1 回定期総会開催（代議員制の総会方式に移行開始）
1995 年	大分県労福協第 10 回定期総会開催（総会終了後、大分県労福協結成 35 周年記念式典・祝賀会を開催）
1996 年	大分県と「仕事と家庭の両立推進対策事業」の委託契約書を締結（ファミリーサポートセンター設立に向けた準備開始）
2000 年	大分県労福協第 15 回定期総会開催（総会終了後、大分県労福協結成 40 周年記念式典・祝賀会を開催） <「大分県労福協結成 40 周年記念誌：あゆみ発行」「記念海外視察：福祉の旅・16 名がスペイン・モンドラゴン生活協同組合へ」>
2001 年	大分県労福協結成 40 周年記念スポーツ大会（種目：ミニバレーボール） 大分県労福協先進地視察：茨城県日立市（ファミリーサポートセンター） 大分県労福協先進地視察：新潟県上越市（ファミリーサポートセンター）
2002 年	大分ファミリーサポートセンター事業開始
2003 年	大分県労福協先進地視察：長野県上田市（ファミリーサポートセンター）
2004 年	大分県労福協先進地視察：栃木県栃木市（ファミリーサポートセンター）
2005 年	別府ファミリーサポートセンター事業開始
2006 年	大分地区ライフサポートセンター：設立検討委員会・作業部会を設置
2007 年	大分県労福協先進地視察：連合山口（ライフサポートセンター） 大分地区ライフサポートセンター開設（全労済ソレイユ：消費者被害 110 番を併設）
2008 年	別速杵国東地区ライフサポートセンター：設立検討委員会を設置 別速杵国東地区ライフサポートセンター開設（別府地区労働福祉会館：消費者被害 110 番を併設）>
2009 年	大分県勤労者創作美術展（労美展）を廃止（第 52 回で終了：3 月） 大分県労福協第 24 回定期総会開催（大分県労福協公益法人化：作業開始を決定）

2010 年	大分県労福協結成 50 周年記念スポーツ大会（種目：ボウリング） 大分県労福協結成 50 周年記念式典・祝賀会を開催「3 月 13 日」 大分県労福協結成 50 周年記念誌：あゆみ発行 大分県労福協結成 50 周年記念文化講演会（大爆笑寄席、連合大分・県民共済会との共催） 大分県労福協「一般社団法人大分県労働者福祉協議会」新組織設立総会（旧大分県労福協解散） 大分県労福協「一般社団法人大分県労働者福祉協議会」大分地方法務局法人格取得登記申請 2010 年 6 月より、新たに公益福祉事業として、文化講演会、文化教室等を実施
2011 年	大分県労福協第 3 回定期総会開催（組織の充実・強化と地区労福協の活動の活性化を決定） 「連合大分第 10 次友好訪中団」派遣（9 月 6 日～10 日）
2012 年	大分県労福協第 4 回定期総会開催（会員・会費見直しを決定） 2012 年国際協同組合年（大分県記念集会 9 月 12 日開催）
2013 年	中期ビジョン策定委員会設置（大分版 労福協将来像）
2014 年	大分県労福協第 6 回定期総会開催（大分県労福協中期ビジョンを決定） 勤労者研修会（全労済大分県本部と共催、3.11 東日本大震災を教訓にして忘れないために日頃の災害・防災に役立つ研修会を 2 月 23 日開催、講師に新日鐵住金釜石労働組合・組合長 三浦一泰氏（演題：東日本大震災を経験して、今、伝えたいこと）、危機管理教育研究所・代表 国崎信江氏（演題：東日本大震災から学ぶ防災対策） 「第一次 3.11 東日本大震災被災地視察（福島県）」を理事・監事 10 名が参加
2015 年	大分県労福協第 7 回定期総会開催 福祉研修会（「貧困ビジネス化した奨学金 苦悩する若者たち」と題して研修会を 8 月 22 日開催） 労働団体・事業団体連携行動委員会（産別・労組訪問を行い、「労働者自主福祉運動」の推進に向けた運動方針化、組合員・組合役員を対象とした研修会の開催、労働者自主福祉運動に関するカリキュラムの導入の依頼） 「第二次 3.11 東日本大震災被災地視察（福島県）」を理事・監事 9 名が参加 福島市・JA新ふくしま（モニタリングセンター）の農産物放射性物質検査場 浪江町請戸地区に設置されている慰霊碑
2016 年	勤労者研修会（「聴いてよ子どもの声を」と題して研修会を 2 月 14 日開催） 食と文化・健康教室（5 回目となるウォーキングを日出町・日出城址界隈で 2 月 21 日開催） 大分県労福協第 8 回定期総会開催 福祉研修会（「奨学金問題の現状と課題」と題して研修会を 9 月 4 日開催）

「大分県労福協」とは、

勤労者福祉を増進するための事業を行うことを目的とした組織。

「労福協事業」とは、

調査・研究・啓発、政策・制度要求の実現、講演会・研修会、教育・文化・スポーツ・レクリエーション・ボランティア等に関する事業。

ひろく、共感を呼ぶ・福祉運動の実現をどれだけできるかが大切。

労福協運動は、そこから始まる。

大分県の

県木・県花



ブンゴウメ

県鳥



メジロ



一般社団法人 大分県労働者福祉協議会

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号 全労済ソレイユ6階

☎097-533-1106 FAX 097-533-1174

ホームページ

<http://oita.rofuku.net/>